

東北地方太平洋沖地震 連合救援ニュース

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 soshiki@sv.rengo-net.or.jp
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.ituc-rengo.or.jp/>

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災者の皆さまに心からお見舞い申し上げます。

連合救援ボランティア第1陣 出発

連合本部は、3月31日午前、岩手、宮城、福島に派遣する連合救援ボランティア隊の第1陣総勢129名を送り出しました。

連合本部前で行われた出発式で、古賀会長は「連合はいち早く対策救援本部を立ち上げ、組織内や街頭でのカンパ活動、政府への要請行動、そしてボランティアの受け入れを整備するための先遣チームの派遣などを行ってきた。本日、皆さんの力で連合救援ボランティアを始動することができた。連合本部は皆さんを全力でバックアップする。現地で感じたこと、考えたこと、こうした方がいいという提案があれば本部に伝えてほしい。皆さんの行動の一つひとつが、復興に向けての一歩になることを確信する」と激励の言葉を送り、現地での厳しい作業に従事する参加者の健闘と健康を祈念しました。

「皆さんの行動の一つひとつが、復興に向けての一歩になる」(連合古賀会長)



辻元補佐官

政府からは災害ボランティア担当の辻元清美・首相補佐官、民主党からは支援ボランティア室筆頭副室長の泉健太衆議院議員が駆けつけました。辻元補佐官は、「様々な現場で経験をフィードバックしてほしい。政府と連合は知恵と心をあわせ、官民挙げての支援体制を整え、復興に向けて取り組んでいきたい。皆さんの行動が絆社会の第一歩となるよう、一緒にがんばりましょう」とボランティアに参加する方々に敬意を表し激励しました。



泉衆議院議員

泉筆頭副室長は、「連合の皆さんのおかげで、本日はじめて、長期的、継続的、そして大規模なボランティアチームが派遣できることを感謝します。ボランティア活動を行う上で多くの問題に直面すると思うが、そういった問題をクリアすることで、災害が起きても一人でも多くの方々が救われる仕組みづくりに役立てたい」と激励の言葉をおくりました

連合救援ボランティアは、連合の構成組織の組合員、役職員、地方連合会・連合本部の役職員で構成し、当面、岩手、宮城、福島の3県に確保したベースキャンプを拠点に、一週間交替で、被災地でのボランティア活動を行います。当初1週間は合計150名、第2陣以降は週あたり約300名体制を構築し、第1期(～6月)で延べ25,000人規模の派遣を予定しています。

第1陣は、宮古(活動場所は宮古周辺)、東和(釜石、大船渡、陸前高田周辺)、仙台(仙台、石巻周辺)、一関(気仙沼周辺)、福島(相馬周辺)のベースキャンプに別れ、連合岩手、連合宮城、連合福島それぞれの現地対策本部の指揮のもと、救援物資仕分け、避難所支援(給食補助、清掃等)、後片付け手伝いなどのボランティア活動に従事します。



宮古・東和(花巻)チーム

ボランティアの皆さんからは、「一人ひとりには微力でも、合わされば大きな力になる。被災者と連合 680 万人をつないでいきたい」(橋本和秀・UIゼンセン同盟副書記長 宮古チーム)、「この国が大好きです。被災地の皆さんの支えになる機会を与えていただいたことに感謝します」(西野ゆかり・基幹労連中央執行委員 一関チーム)、「少しでも被災者の皆さんの助けになるよう、連合らしい活動をしてきます」(内田幸雄・電機連合中央執行委員 福島チーム)など力強い決意が表明され、それぞれのベースキャンプに元気に出発しました。



仙台・一関チーム



福島チーム

連合被災地救援ボランティアのみなさんへ

人と人との絆を強め、私たちがみんな一緒に困難に立ち向かうこと、それは連合に集う私たちの使命です。

被災された方々のために働きたい、役に立ちたい、そういう尊い気持ち、そして果敢な行動に、連合六百八十万人を代表し、敬意を表します。みなさんは私たちの誇りであり、希望です。

史上稀に見る大災害の残した惨状に、ときとして茫然とするかもしれません。しかし、一瞬たりとも立ちすくんでいる余裕はありません。被災された多くの方々が一刻も早い支援の手を待っています。被災のつらさ、悲しさ、厳しさ、その思いを共有しながら、みなさんお一人おひとりの日々の支援活動で流す汗が、被災された方々に勇気と希望を与え、生活再建と地域の復興に必ずやつながっていくことでしょう。

みなさんが仲間とともに全員そろって健康を保ち、安全に与えられた任務を立派に全うされんことを切に願います。

つながろう NIPPON! 希望と安心の社会をつくるため、ともに頑張りましょう!

2011年3月31日

日本労働組合総連合会

会長 古賀 申明